

# GAKUJO REPORT

20代のための求人サイト「Re就活」登録会員対象

## 就職・転職活動に関するアンケート 調査レポート

2021年5月発表

20代が選ぶ  
20代向け転職サイト **No.1**  
[20代専門] 転職サイト

**Re就活**®

### TOPICS

- ✓ 幅広い20代が活用。職歴3年以上のヤングキャリアが44.5%を占める。就業経験社数は、約6割が「1社」と回答しており、「はじめての転職」を目指す20代が大半を占めていることが分かる。
- ✓ ヤングキャリアは、希望年収「401万円以上」の回答が41.2%を占める。採用したいターゲット、求めるスキル・経験に応じて、募集時の年収を設定することが採用成功のカギになると考えられる。
- ✓ 転職理由は、ヤングキャリア、第二新卒ともに「給与・年収アップ」が最多。新型コロナウイルス感染拡大の影響で、給与・賞与が減った20代が多いことも、転職理由に反映されていると推察される。
- ✓ 面接では、面接の雰囲気から社風や、入社後の活躍イメージが湧くかを確認。ミスマッチを防ぐために、相性や仕事で求められることを擦り合わせたいと考える20代が多いと言える。
- ✓ 半数以上が、新型コロナウイルスの影響で「転職活動に変化があった」と回答。テレワークなどの働き方や、企業の安定性を重視する回答が目立った。「スキル習得」や「副業の可否」も注目されていることも明らかになった。

通年採用のプロフェッショナル

東証一部上場

学情

**職歴3年以上のヤングキャリアが44.5%を占める。  
ヤングキャリアは、希望年収「401万円以上」の回答が41.2%に上り、  
採用したいターゲット、求めるスキル・経験に応じて、  
年収などの条件を設定することが採用成功のカギになると考えられる。**

### ■採用対象に応じた条件設定がカギに

職歴のある求職者が約8割に上る。就業経験年数3年以上のヤングキャリアが、44.5%を占める結果となった。ヤングキャリアは、希望年収「401万円以上」の回答が41.2%となっており、「300万円台でも可」とする第二新卒とは異なる傾向が見えた。採用したいターゲットに応じて、条件を設定することが採用成功のカギとなっている。

### ■募集したい層が重視するポイントを押さえて、訴求することが重要

採用したいターゲットの希望を踏まえ、原稿内容や募集内容を調整することがポイントとなる。

◇ヤングキャリア〈20代ハイスpek人材〉（職歴3年以上）

- ・給与アップ重視（希望年収401万円以上が41.2%を占める）
- ・やりがいがあり、前職の経験やスキルを活かせる仕事を希望

◇第二新卒（職歴3年未満）

- ・給与アップよりも職場の環境やスキル習得を重視（希望年収は301～400万円が47.7%を占める）
- ・ミスマッチを避けるため、面接で社風との相性や仕事への適性を擦り合わせたいと考えている

◇既卒（職歴なし）

- ・応募資格や選考のポイントを確認し、自身が採用対象になるかに注目している
- ・研修の有無や身につくスキルを重視し、手に職をつけたいと考える傾向

### ■新型コロナウイルス感染拡大による影響

新型コロナウイルスが、20代の転職活動にも影響をもたらしている。半数以上が、新型コロナウイルスの影響で「転職活動に変化があった」と回答。職歴がある層の3割強は、「転職時期を遅らせた」と回答。また、企業選びのポイントとしては、「テレワークなどの働き方」や、「企業の安定性」を重視する回答が目立った。「スキル習得」や「副業の可否」も、注目されていることが明らかになった。

#### 【CONTENTS】

- 回答者属性について・・・P2
- 転職希望時期・希望年収について・・・P3
- 仕事選びのポイントについて・・・P4.5
- 転職理由/転職で実現したいキャリアについて・・・P6
- 応募について・・・P7
- 面接について・・・P8
- 新型コロナウイルスの影響について・・・P9
- サイトを見る時間帯/就・転職活動について・・・P10
- Re就活について・・・P11

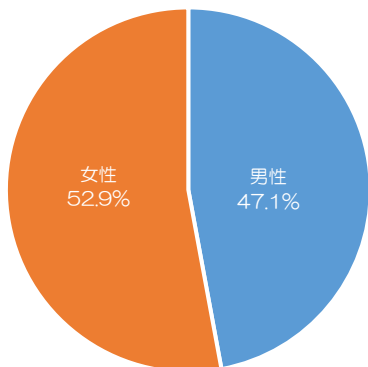
【調査概要】

- 調査内容：就職・転職活動に関するアンケート
- 調査期間：2021年3月1日～3月14日
- 有効回答数：790件

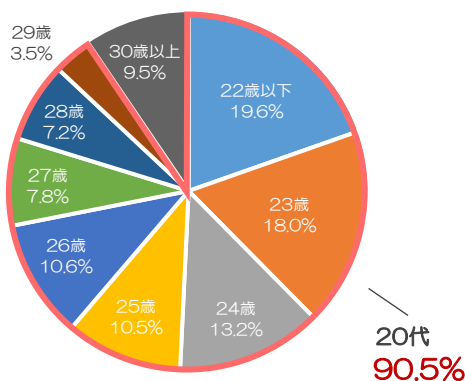
- 調査対象：全国のRe就活登録会員
- 調査方法：Web上でのアンケート
- 記載事項について：複数回答を認めている設問では、回答計は100%を上回る。百分比(%)は端数処理の関係上、合計が100%にならない場合がある。

[回答者属性について]

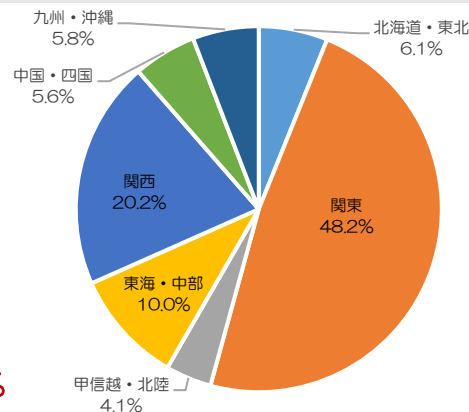
■ 性別



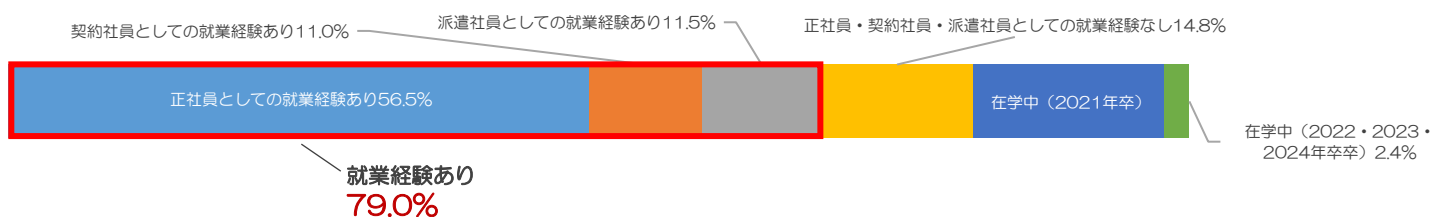
■ 年齢構成



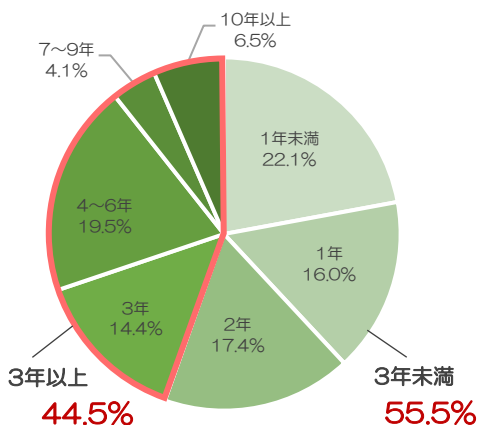
■ 現住所の地域



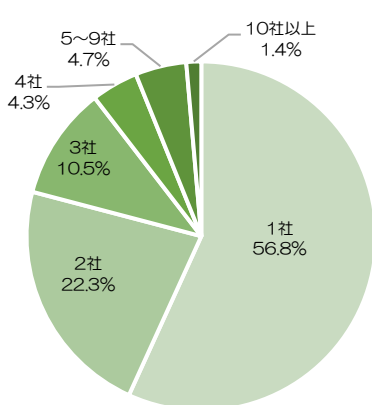
■ 職歴の有無・就業経験



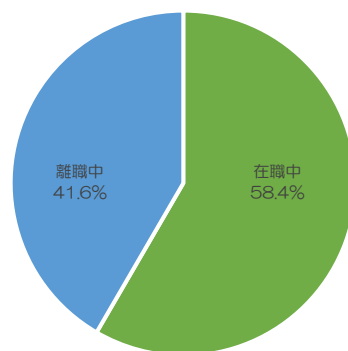
■ 就業経験年数\_職歴あり対象



■ 就業経験社数\_職歴あり対象



■ 就業状況\_職歴あり対象



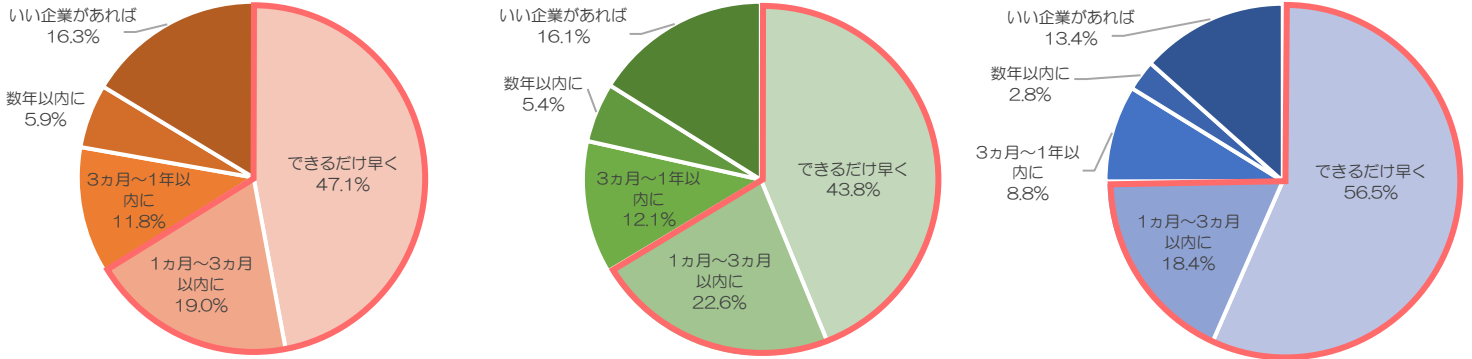
**POINT**

年齢構成は20代全体で90.5%、25歳以下が61.3%、26歳～29歳が29.1%と、幅広い年齢層の20代が活用していることが分かる。職歴の有無については、正社員・契約社員の就業経験がある層が約8割という結果に。職歴がある層は、就業経験年数3年以上が44.5%を占めている。就業状況は、在職中が約6割、離職中が約4割という結果に。働きながら転職を目指す人が多いことが分かる。

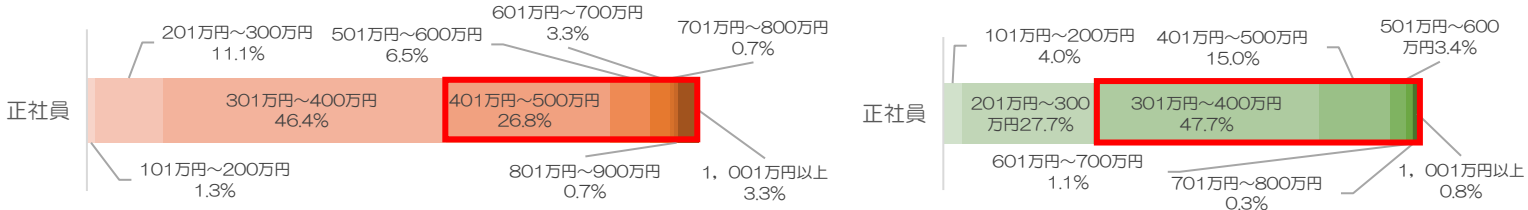
[ 転職希望時期・希望年収について ]

転職希望時期は、既卒、第二新卒、ヤングキャリアともに、「できるだけ早く」「1ヵ月～3ヵ月以内に」が6割を超える結果に。希望年収のアップ幅は、ヤングキャリアと第二新卒で異なり、採用対象に応じて、条件面の調整が必要なが分かる。

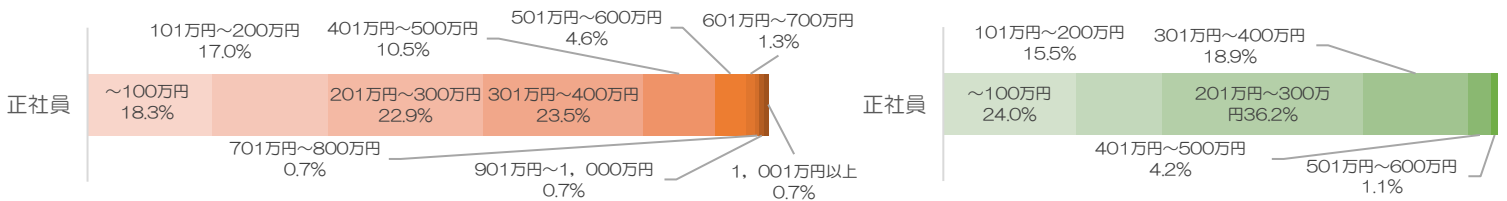
■ 転職希望時期



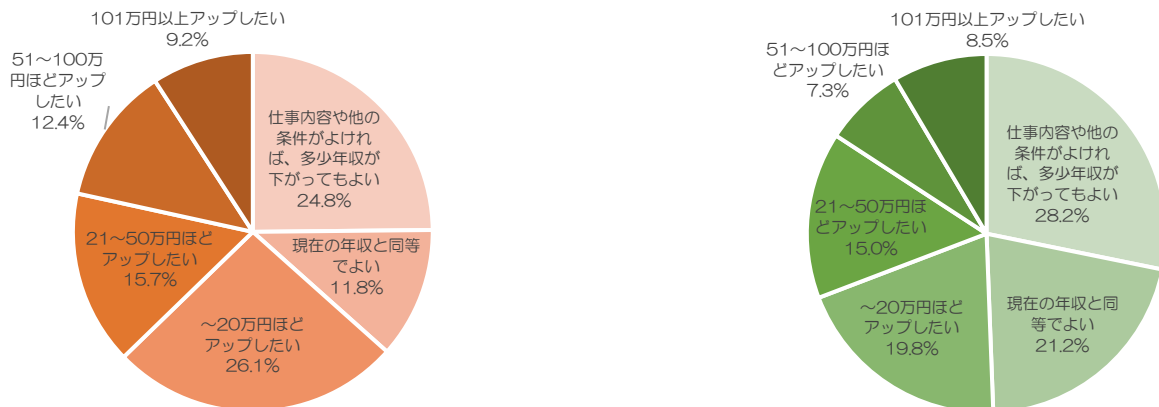
■ 希望年収\_職歴あり対象



(参考) 現在の年収\_職歴あり対象



■ 希望年収 (アップ幅)



**POINT**

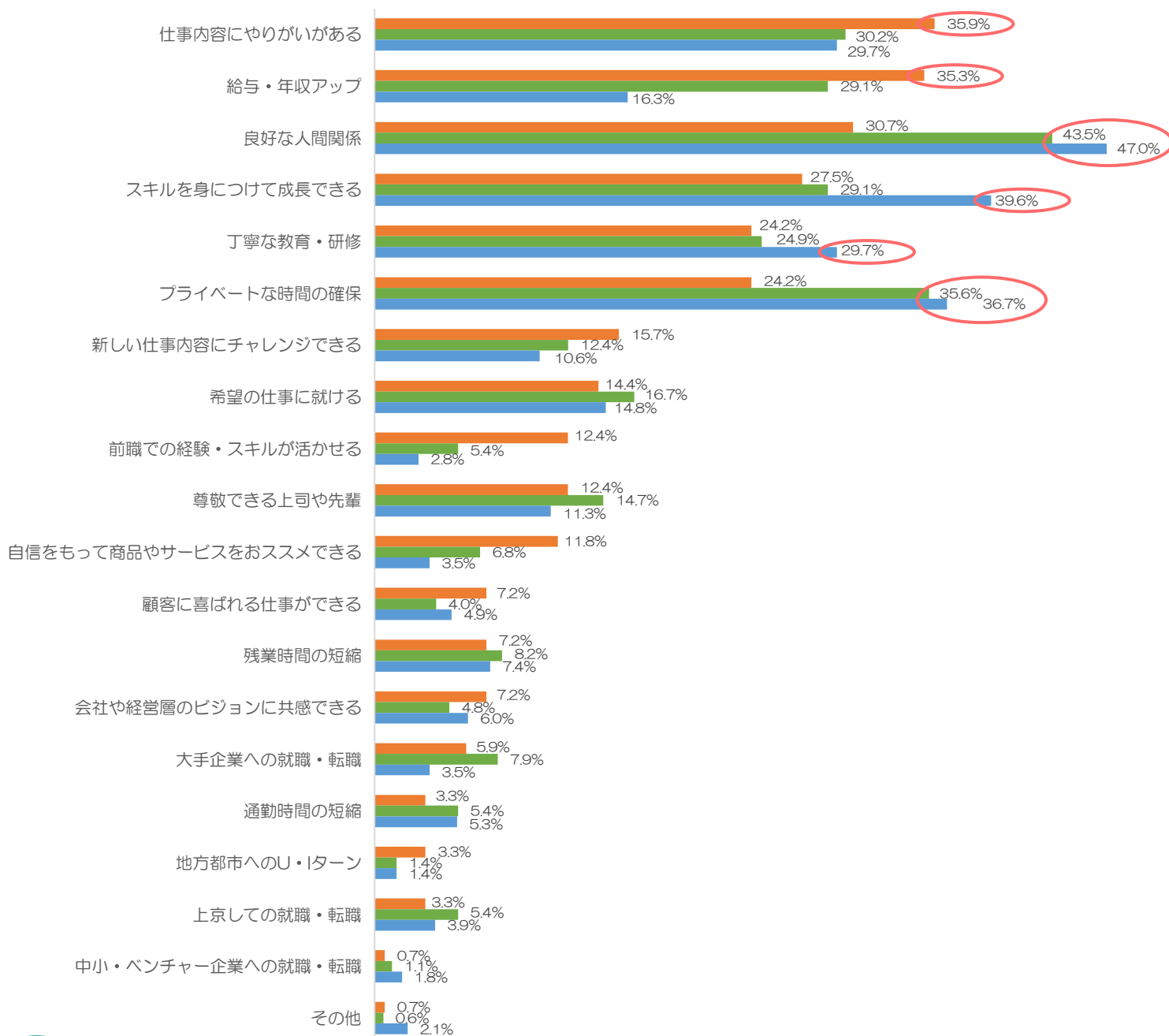
希望年収については、職歴3年以上のヤングキャリアは401万円以上が41.2%を占め、職歴3年未満の第二新卒は301万円以上が68.3%を占めた。

希望年収のアップ幅は、職歴3年以上は「少しでもアップしたい」が63.4%に上り、社会人経験を長く積んでいるヤングキャリアは「現在の年収より少しでも高い年収」を求めていることが分かる。

[ 仕事選びのポイントについて ]

新しい職場に求めることは、ヤングキャリアと第二新卒、既卒で傾向が分かれる結果に。ヤングキャリアは仕事内容や待遇を重視し、キャリアアップを志向。第二新卒は良好な人間関係を求め、働く環境を重視。既卒は、スキルや研修制度など自分が成長できる環境も重視する傾向。

■ 新しい職場に求めること (3つまで選択)



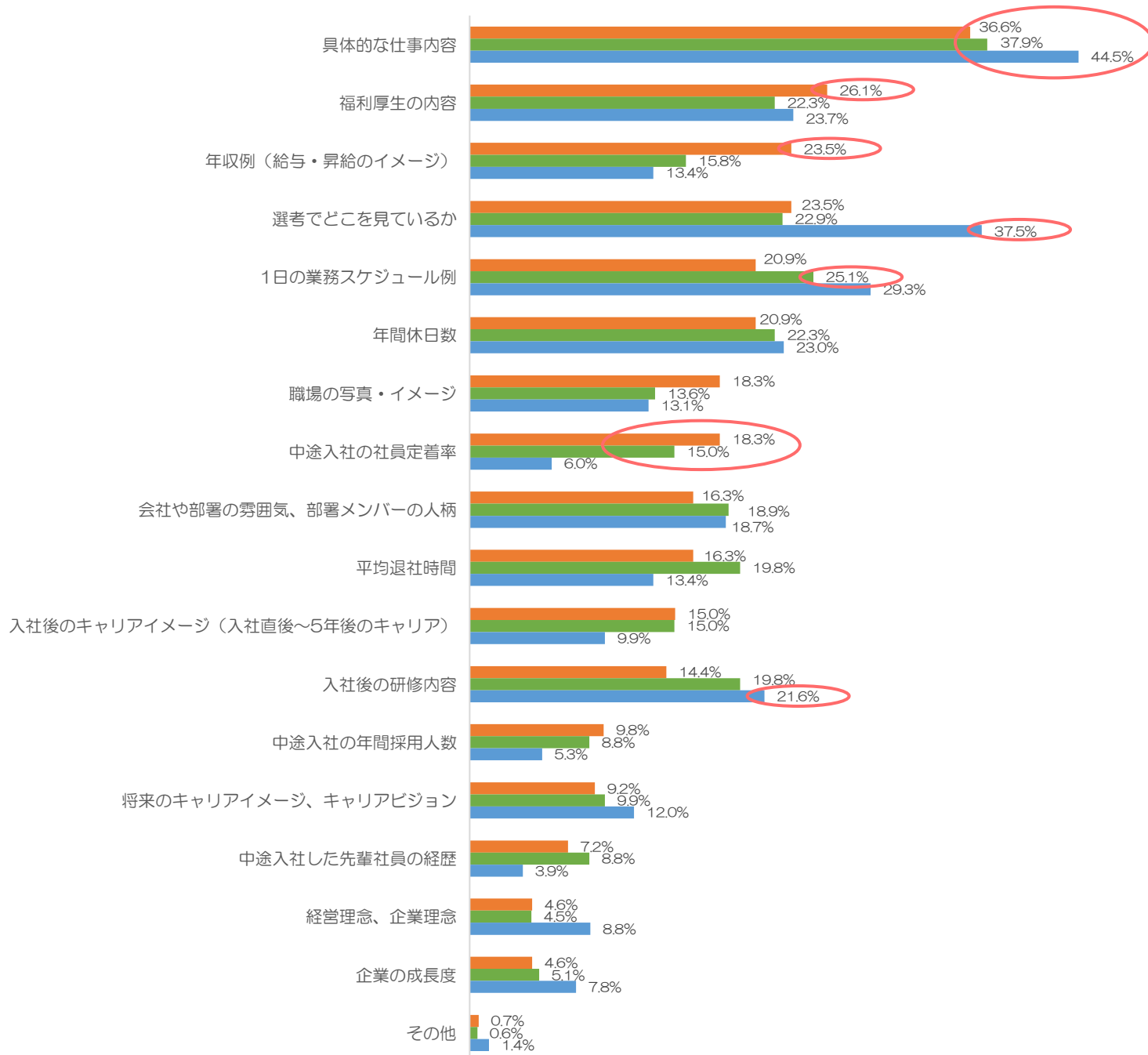
POINT

ヤングキャリアが新しい職場に求めるものは「仕事内容にやりがいがある」が最も高く、次いで「給与・年収アップ」が続いた。より仕事を充実させること、また給与・年収の上昇を目指していると伺える。一方、第二新卒は「良好な人間関係」に加え「プライベートな時間の確保」も高く、ヤングキャリア層とは対照的な結果に。既卒は、未経験ゆえにスキルを身につけられるか、研修制度は整っているかなど、自分自身の成長や、自身が対象になっているかについても強く意識していることが伺える。

[ 仕事選びのポイントについて ]

求人情報で重視する項目は「**具体的な仕事内容**」が**トップ**。その他の項目では、ヤングキャリアは**福利厚生**の内容などの**条件面**、第二新卒は、**実際に働くイメージが湧くかどうか**、既卒は**選考で評価されるポイントや研修内容**を重視している。

■ 求人情報でより詳しく知りたいポイント（3つまで選択）



**POINT**

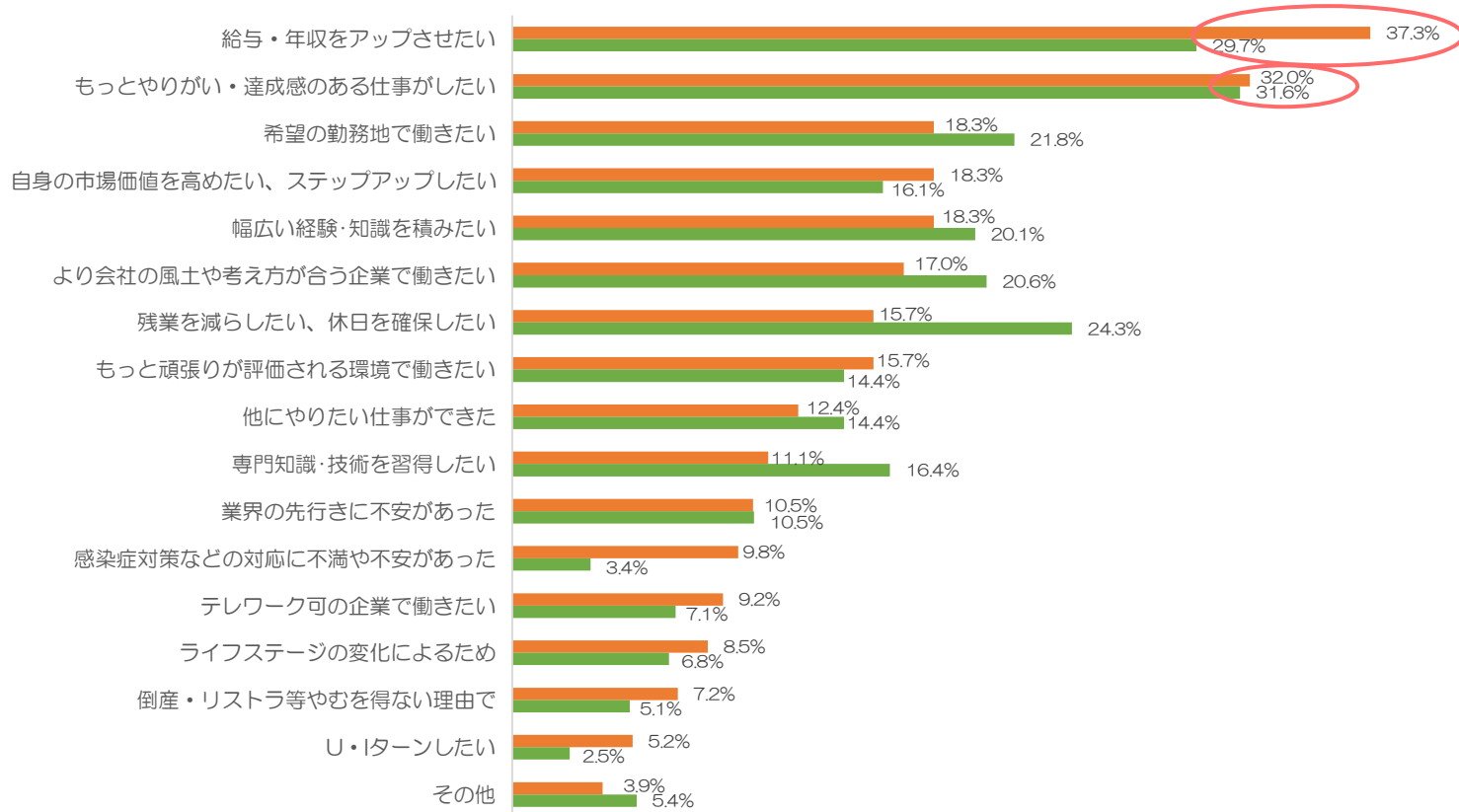
職歴の有無・年数に関わらず、**仕事内容は具体的に把握したい**と感じている。また、ヤングキャリアは「**福利厚生の内容**」や「**年収例**」など**条件面**を重視。第二新卒は「**1日の業務スケジュール例**」など**実際に働くことを想像して求人情報を見ている**と考えられる。ヤングキャリア・第二新卒ともに、「**中途入社率**」にも注目しており、**長く働きたい**という意向が伺える。既卒は、**選考で見られるポイントや入社後の研修**を重視している。



[転職理由/転職で実現したいキャリアについて]

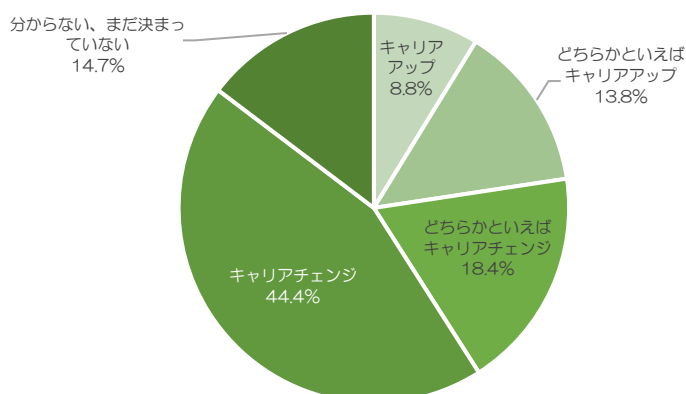
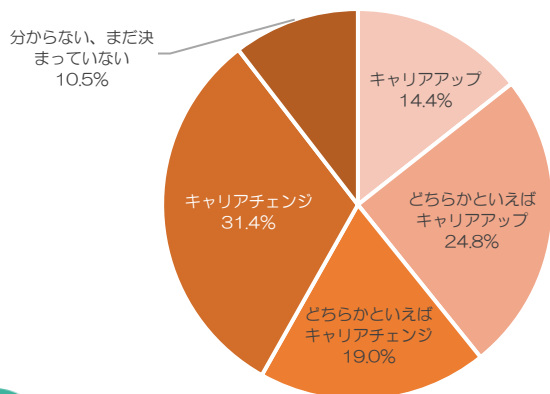
転職理由は、ヤングキャリア、第二新卒ともに「給与・年収アップ」が最多。前回調査（2020年11月）より、約3ポイント上昇しており、新型コロナウイルス感染拡大の影響で、給与・賞与が減った20代も多いことが、転職理由にも反映されていると推察される。

■ 転職理由（3つまで選択）\_職歴あり対象



■ 転職で実現したいキャリア\_職歴あり対象

キャリアアップ：経験・スキルを活かしてより高いポジションに就きたい  
 キャリアチェンジ：新しい業種、職種の仕事がしたい



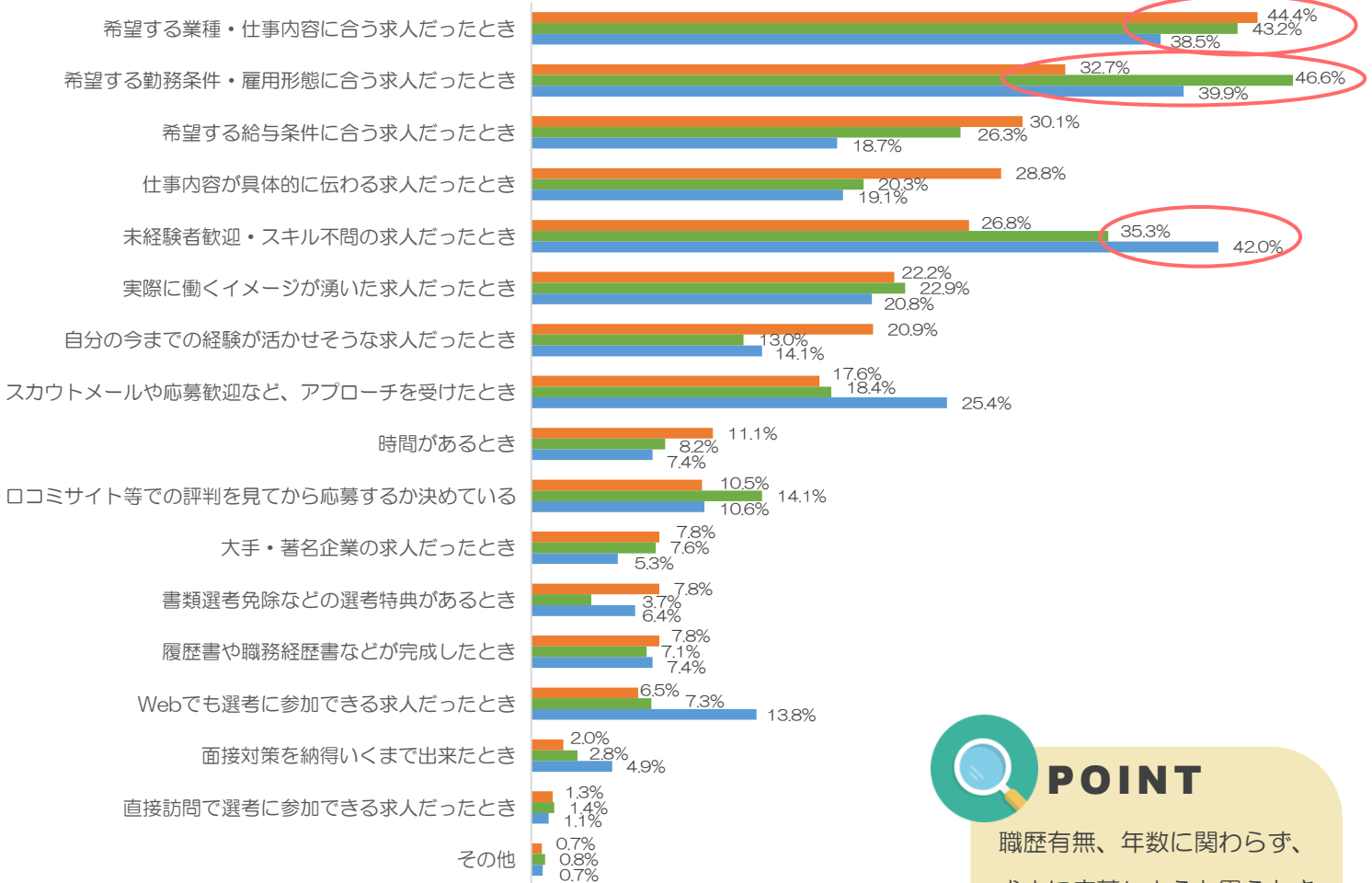
POINT

転職理由は、「年収・給与をアップさせたい」が最多。次いで、「もっとやりがい・達成感のある仕事がしたい」が続く。「残業の削減や休日の確保」など職場環境の改善よりも、「給与」や「仕事の充実」を求める20代が多いことが分かる。「感染症対策などの対応に不満や不安があった」や「テレワーク可の企業で働きたい」の回答も、前回調査（2020年11月）より増加傾向にあり、新型コロナウイルスへの対応を直接的な理由として転職に踏み切る20代も一定数いることが推察される。

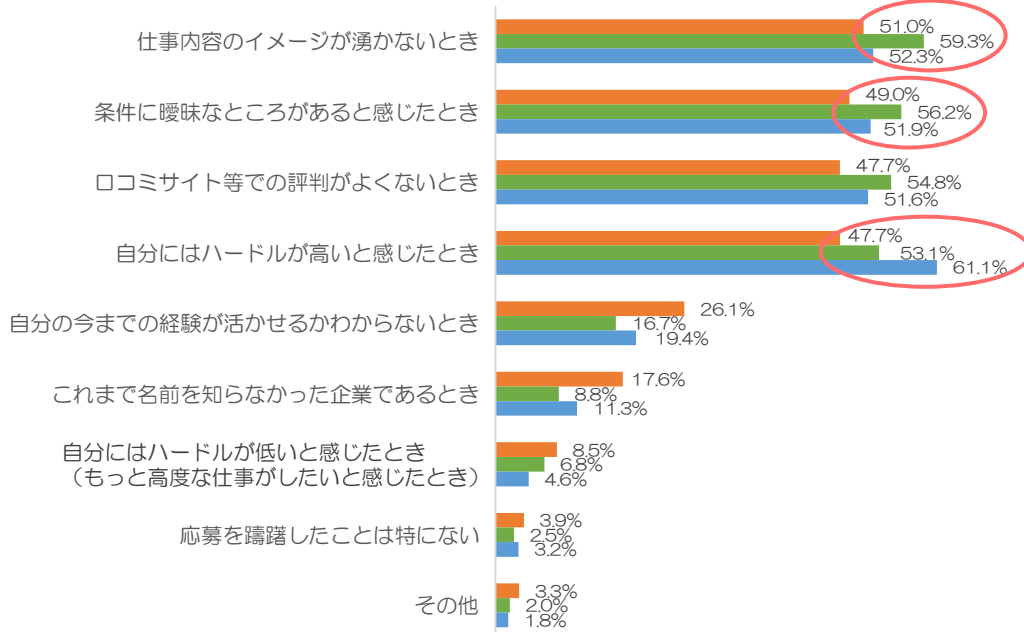
[応募について]

職歴の有無、経験年数に関わらず応募時は、希望の仕事内容・条件かどうかを重視。職歴が浅いほど「未経験歓迎」かどうかを重視している。一方、仕事内容のイメージが不透明、自分にはハードルが高いと感じる場合は応募を躊躇。求人情報には具体的な情報の記載が必要。

■ 求人に応募しようと思うとき（3つまで選択）



■ 応募を躊躇するとき（3つまで選択）



POINT

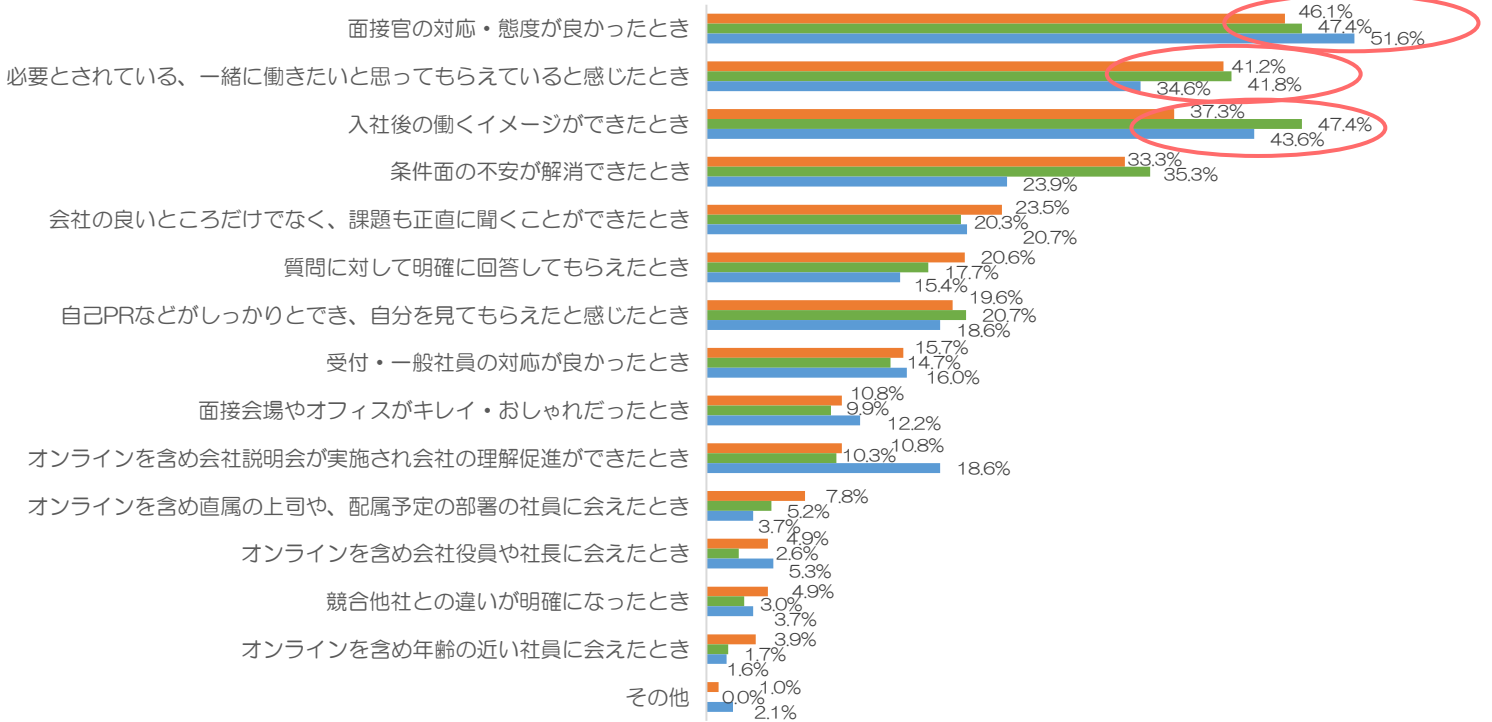
職歴有無、年数に関わらず、求人に応募しようと思うときは希望する仕事内容、勤務条件が合っているかを重視。第二新卒や既卒は、希望する条件がありながらも**未経験でも歓迎してもらえるかを重視**している。「仕事内容のイメージが湧かない」、「条件に曖昧なところがあり、仕事内容の詳細が分からない」場合は応募を躊躇する傾向。求人原稿には、**応募資格や各条件を具体的に記載することが求められる。**



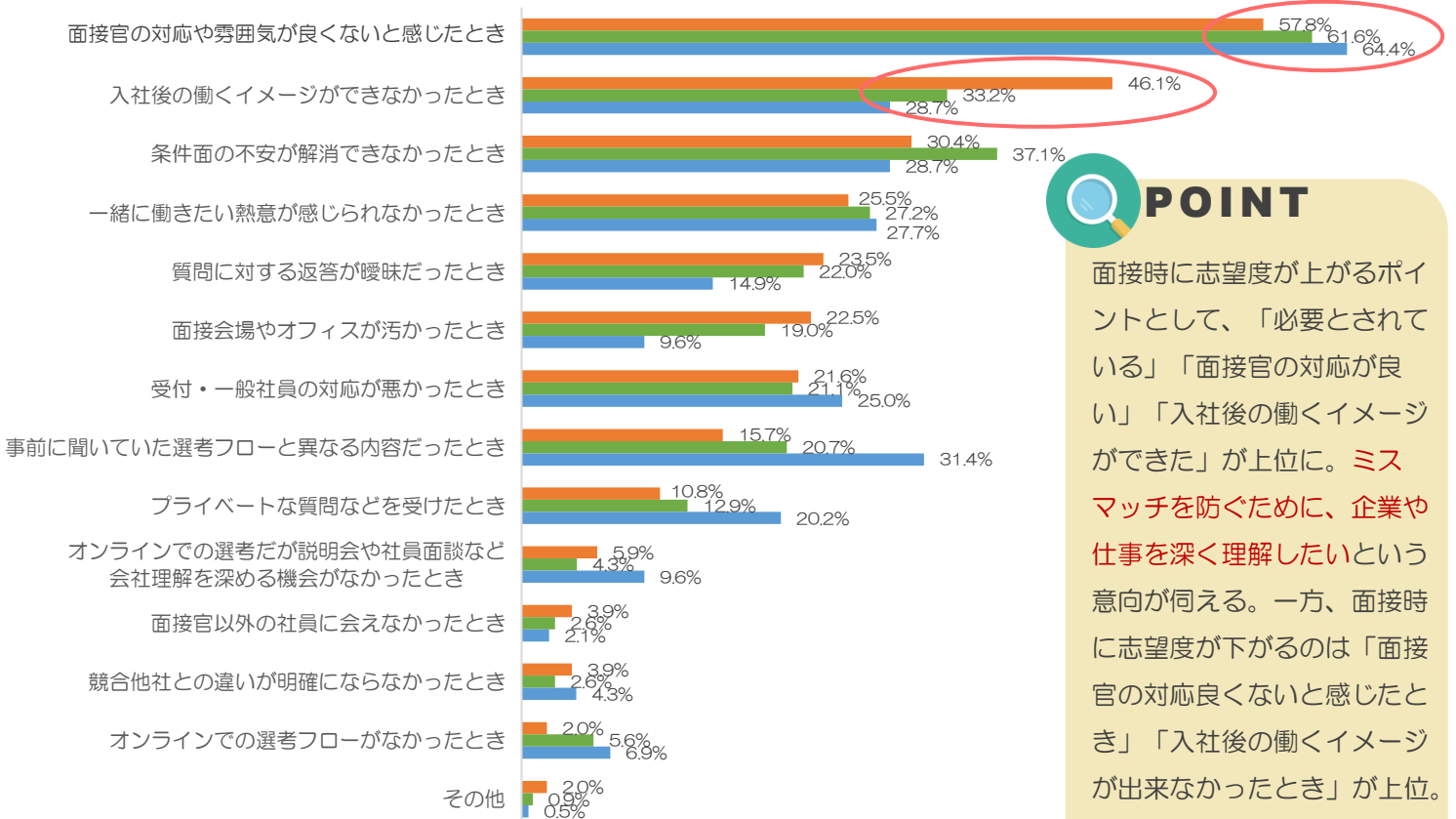
[面接について]

面接時は、面接の雰囲気から社風を確認。自分の力が求められているか、入社後の活躍イメージが湧くかも重視している傾向。ミスマッチを防ぐために、面接では相性や仕事で求められることを擦り合わせたいと考える20代が多いと考えられる。

■ 面接時に志望度が上がるとき（3つまで選択）



■ 面接時に志望度が下がるとき（3つまで選択）



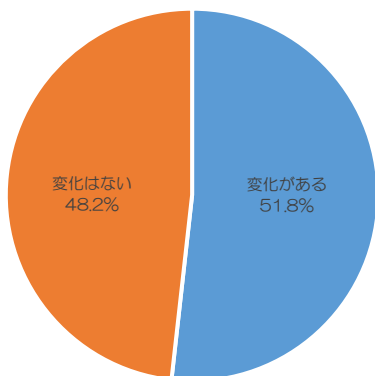
**POINT**

面接時に志望度が上がるポイントとして、「必要とされている」「面接官の対応が良い」「入社後の働くイメージができた」が上位に。ミスマッチを防ぐために、企業や仕事を深く理解したいという意向が伺える。一方、面接時に志望度が下がるのは「面接官の対応良くないと感じたとき」「入社後の働くイメージが出来なかったとき」が上位。面接時でも、仕事内容の具体性が求められる。

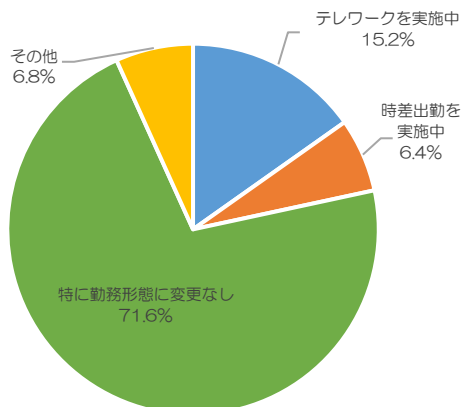
[新型コロナウイルスの影響について]

半数以上が「新型コロナウイルスにより就・転職活動に変化があった」と回答。転職活動において働き方や企業の安定性を重視する傾向が見られた。また、職歴がある層では、転職時期を再検討したり、「スキルの習得」や「副業の可否」を重視する傾向も見られた。

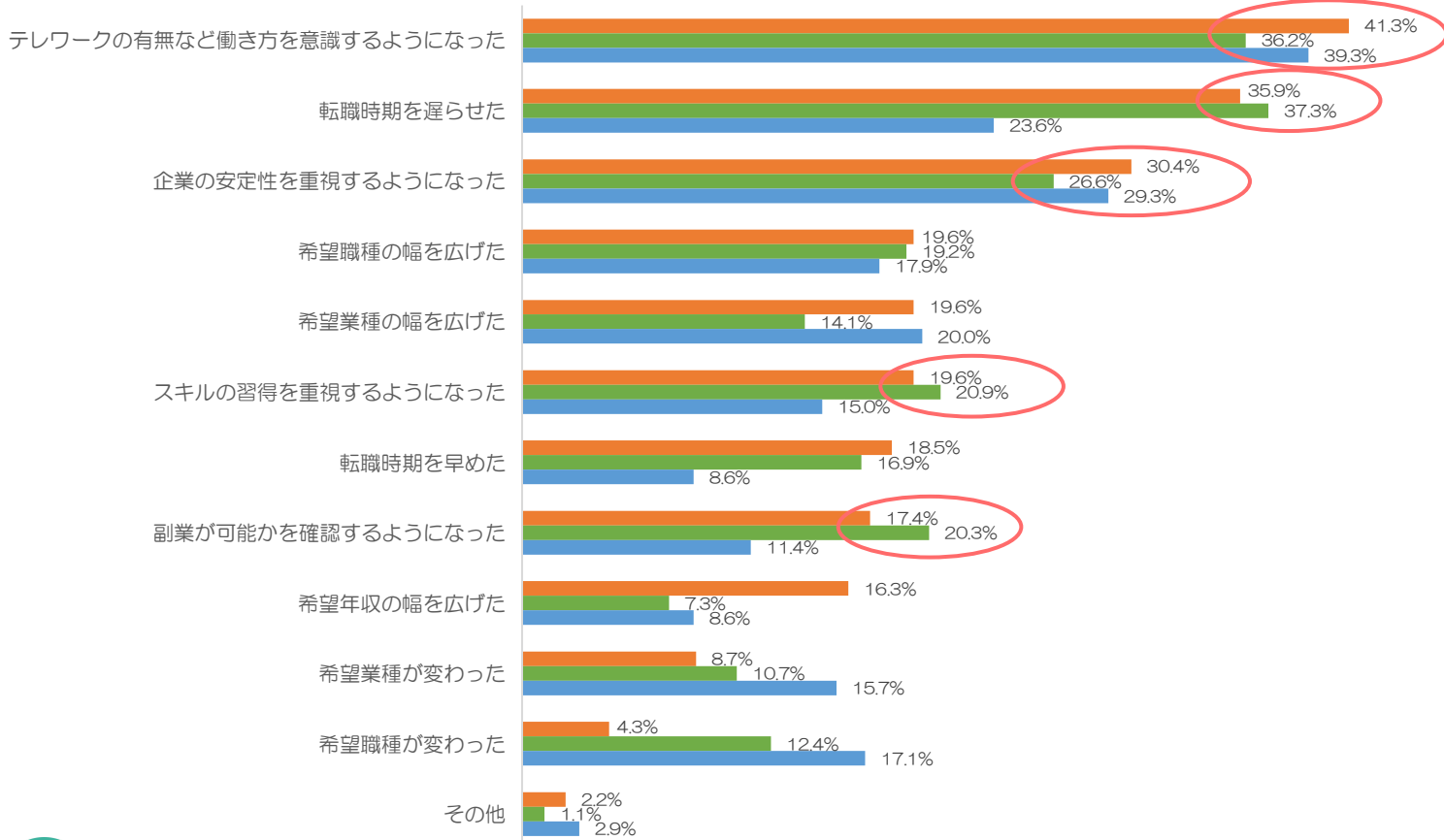
■ 新型コロナウイルスによる就・転職活動の変化



■ 現在の働き方\_在職者対象



■ 新型コロナウイルスによる就・転職活動への影響 (すべて選択)



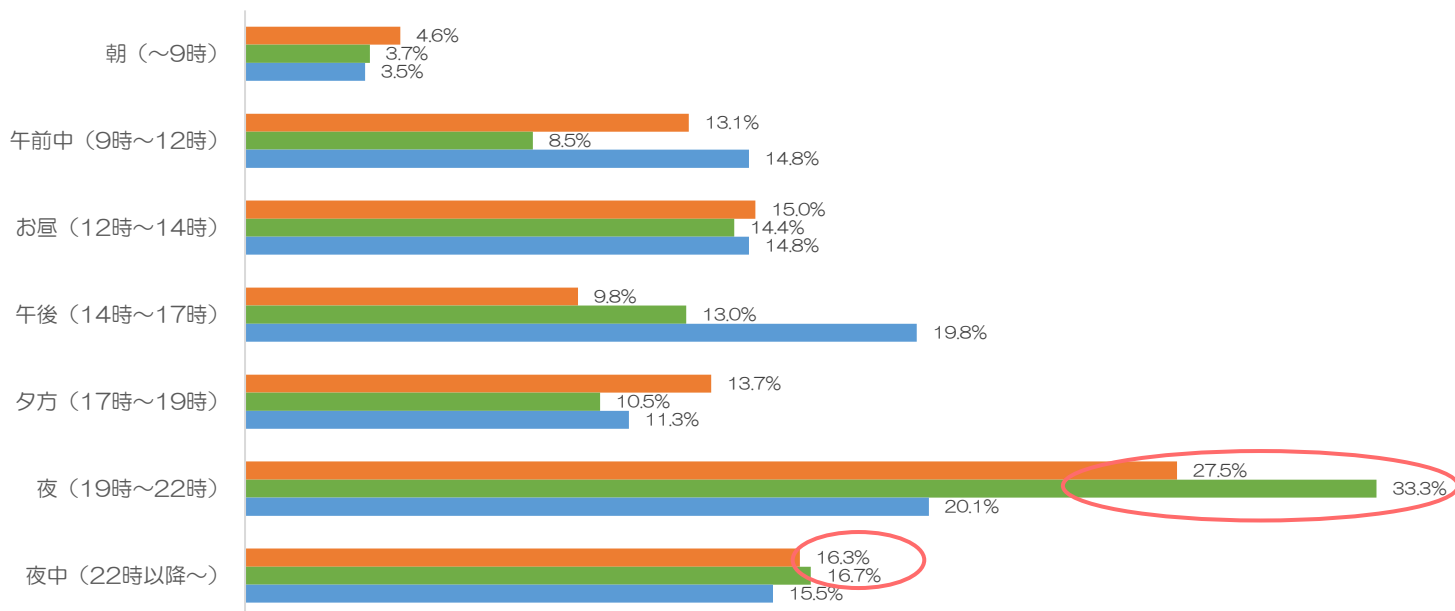
**POINT**

新型コロナウイルスによる就・転職活動の変化について、51.8%が「変化があった」と回答。特に影響を受けた点としては「テレワークの有無など働き方を意識するようになった」という回答が最多。新しい働き方への関心が高まっていると推察される。加えて「企業の安定性を重視するようになった」という回答も約3割を占め、企業選びのポイントに変化が生じていることが分かった。また、職歴がある層では、「転職時期を再検討」したり、「スキルの習得」や「副業の可否」も重視する傾向も見られた。

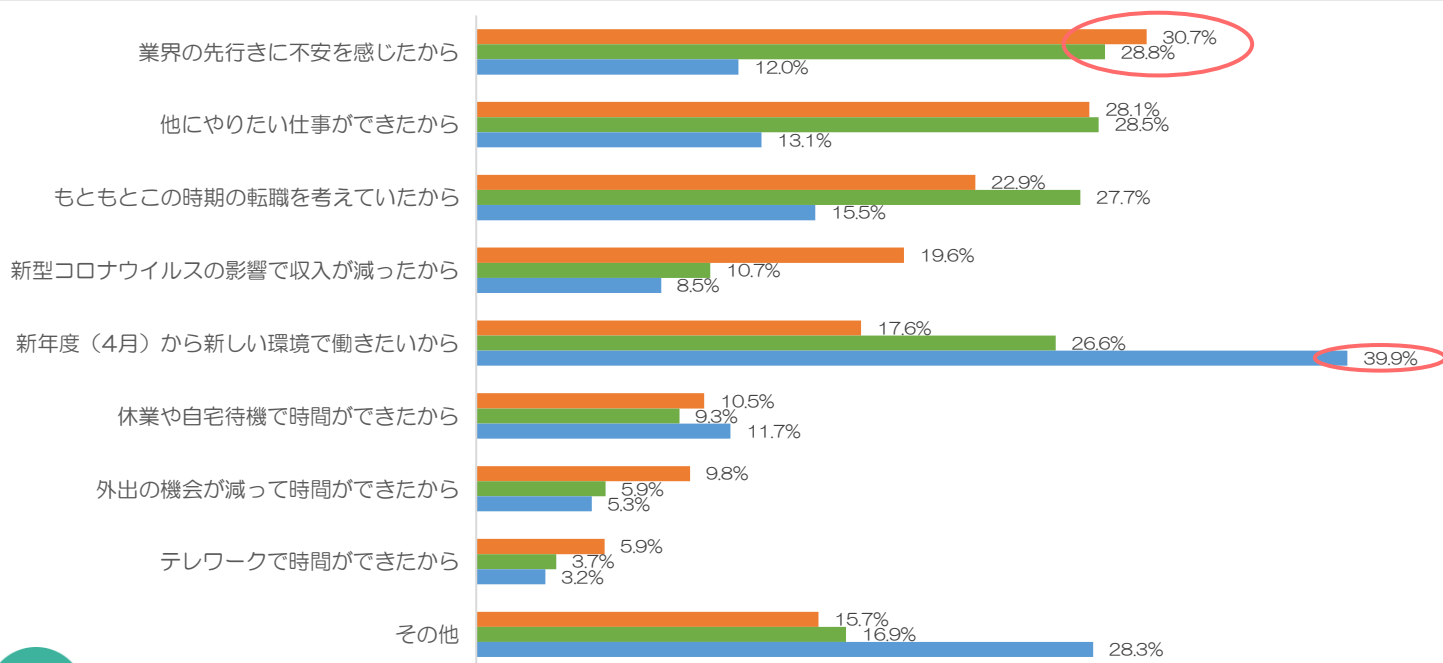
[サイトを見る時間帯/就・転職活動について]

就職・転職サイトを見る時間帯は、**職歴がある層は主に夜間（19時以降）**に回答が集まった一方、**職歴がない層はお昼～夜中にかけて回答が分散した**。この時期に就・転職活動する理由は、**職歴がある層は、「業界の先行きへの不安」や、「やりたい仕事ができただこと」を理由に転職活動をする傾向**。既卒は入社時期を重視。「**早期の入社**」を希望する回答が大多数を占めた。

■就職・転職サイトを見る時間帯



■この時期に就・転職活動をする理由（すべて選択）



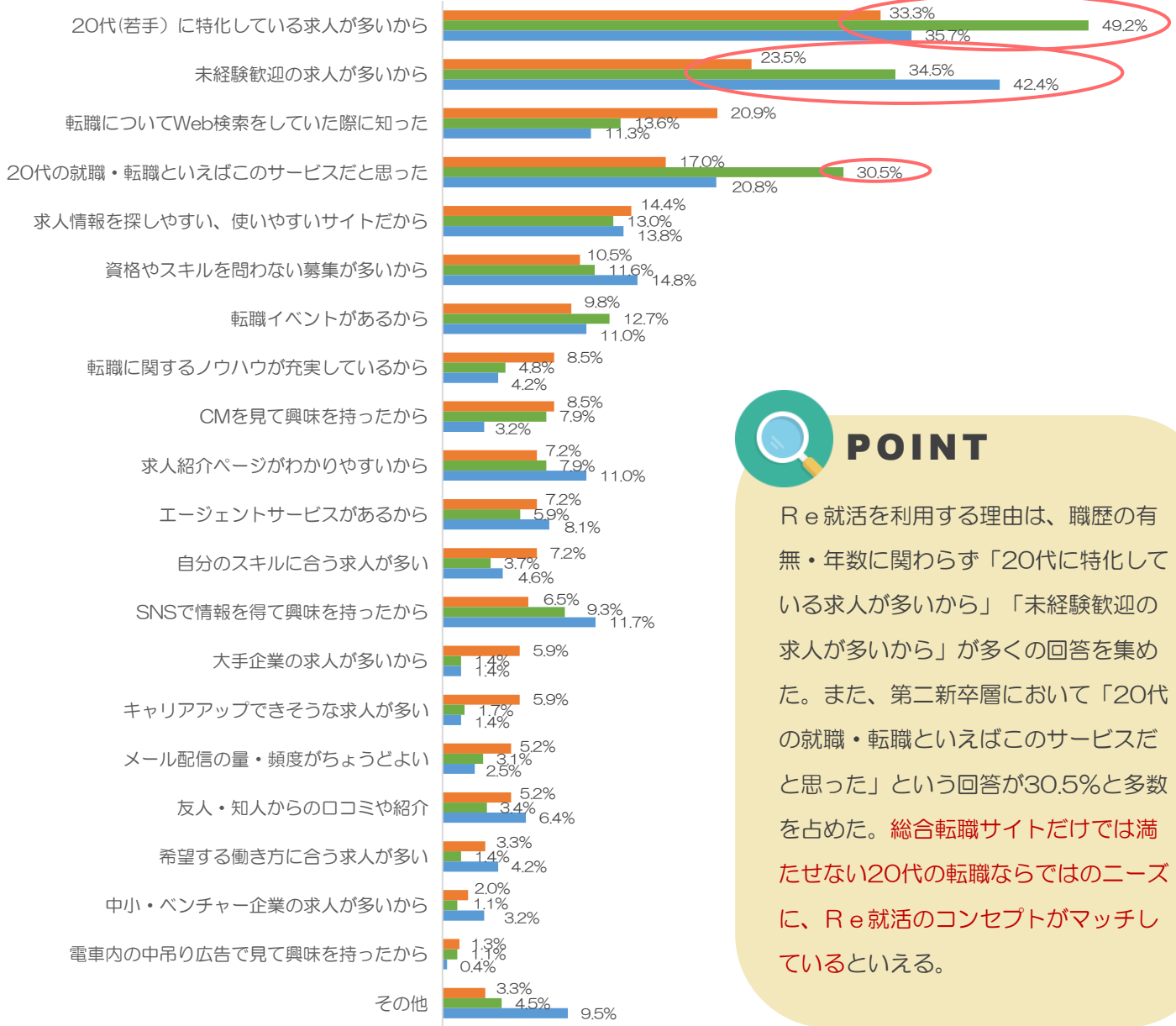
**POINT**

就職・転職サイトを見る時間帯は、**職歴がある層は夜（19時～22時）が最多**、続いて夜中（22時以降）と主に**夜間にサイトを閲覧する傾向**。一方、**職歴がない層は夜（19時～22時）が最多**、僅差で午後（14～17時）、その他も大きな数値差はなくお昼～夜中にかけて回答が分散した。この時期に就・転職活動する理由は、**職歴がある層は、新型コロナウイルスの影響を受け、「業界の先行きへの不安を感じたから」が最多**であった。既卒は、「**新年度から働ける新しい環境**」を求めて就職活動しているという回答が**39.9%**に上った。

[Re就活について]

Re就活を利用する理由は「20代に特化している求人が多いから」「未経験歓迎の求人が多いから」が多数。特に第二新卒では「20代の就職・転職といえばこのサービスだと思った」も多数を占めた。「20代で転職をするならRe就活」のイメージが根付いている。

■ Re就活を利用している理由 (3つまで選択)



POINT

Re就活を利用する理由は、職歴の有無・年数に関わらず「20代に特化している求人が多いから」「未経験歓迎の求人が多いから」が多くの回答を集めた。また、第二新卒層において「20代の就職・転職といえばこのサービスだと思った」という回答が30.5%と多数を占めた。総合転職サイトだけでは満たせない20代の転職ならではのニーズに、Re就活のコンセプトがマッチしているといえる。

就職・転職・採用に関する最新情報やトレンドをご紹介します



人事担当者のためのポータルサイト

人事の図書館



< <https://jinji-library.jp/> >

弊社サービスに関するお問い合わせ

東証一部上場

学情



< <https://service.gakujo.ne.jp/> >

通年採用のプロフェッショナル

東証一部上場

学情



【東京本社】  
【大阪本社】  
【名古屋支社】  
【京都支社】  
【福岡支店】

〒104-0061 東京都中央区銀座6-18-2 野村不動産銀座ビル15F  
〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-10 学情梅田コンパス  
〒460-0008 名古屋市中区栄2-3-6 NBF名古屋広小路ビル8F  
〒600-8008 京都市下京区四條通烏丸東入ル長刀鉾町8 京都三井ビルディング3F  
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル8F

TEL : 03-3545-7310 (代)  
TEL : 06-6346-6861 (代)  
TEL : 052-265-8121 (代)  
TEL : 075-213-5611 (代)  
TEL : 092-477-9190 (代)